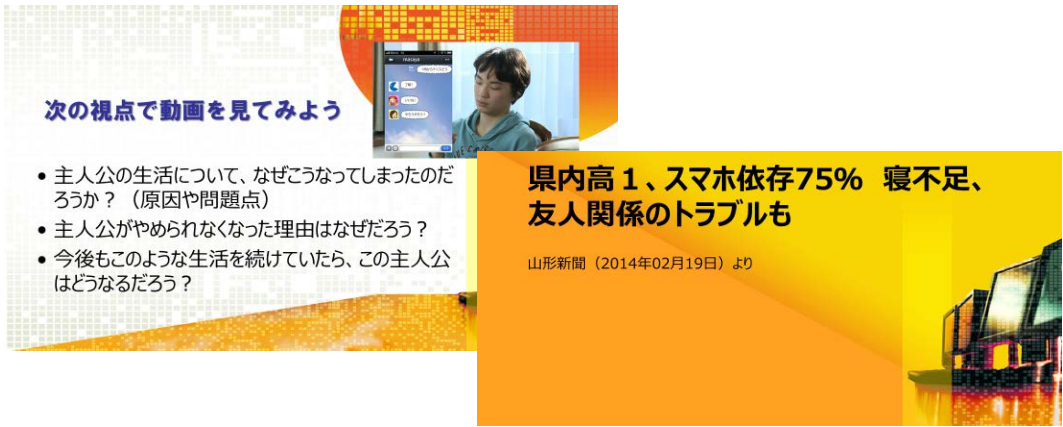


学年	3年	教科	学活	単元名	情報モラル
学校名	村山市立楯岡中学校			実践者	菅野 寛
本時の学習活動	ネット依存についての動画の視聴を通して、情報端末の節度ある利用について考える。				
ICT活用のねらい	【1 教員による活用】		【2 児童生徒による活用】		
1-1	1-1 興味関心を高める		2-1 情報を収集・選択する		
1-2	1-2 課題を明確につかませる		2-2 文や図表にまとめる		
1-3	1-3 思考や理解を深める		2-3 発表したり表現したりする		
	1-4 知識の定着を図る		2-4 知識や技能の習熟を図る		
活用する機器・ソフト・コンテンツ等	大型テレビ パソコン PowerPoint(プレゼンテーションソフト 「情報化社会の新たな問題を考えるための教材」教材②身近にひそむネット依存				
学習形態	<input checked="" type="checkbox"/> 一斉学習		<input type="checkbox"/> グループ学習		<input type="checkbox"/> 個別学習
活用の場面・方法	<input checked="" type="checkbox"/> 導入の場面		<input checked="" type="checkbox"/> 展開の場面		<input checked="" type="checkbox"/> まとめの場面
	<p>導入：PowerPoint で事前に調査した情報端末の利用に関するアンケートについて提示する。</p> <p>展開：「身近にひそむネット依存」の動画を視聴させ、問題点等について班ごと話し合い発表させる。</p> <p>視点を示して解説動画を視聴させ、問題点と予防方法をまとめる。</p> <p>まとめ：PowerPoint でネット依存に関わる新聞記事の抜粋を提示する。</p>				
活用のポイント	<p>導入とまとめの場面では、拡大提示して全員に見やすくする。</p> <p>展開場面では、あらかじめ視点を与えてドラマや解説の動画を視聴させる。</p>				
児童生徒の学びの様子	<p>身近な事例のドラマを真剣に視聴していた。解説動画はメモを取りながら視聴する生徒が見られた。ポイントを明確にして話し合い活動ができた。</p>				
活用の様子 (写真)					
実践を通して感じたこと	<p>あらかじめ視点を与えて動画を視聴させたことにより、その後の活動ではポイントを絞った話し合いができた。</p> <p>「情報化社会の新たな問題を考えるための教材」は動画のほかに、利用の手引きがあり、授業の展開例や学習プリントもついているので、授業で非常に使いやすかった。</p> <p>今回の学習は、授業参観の時に行ったので、家庭で情報端末の利用について話し合うきっかけとなり、効果的である。</p>				